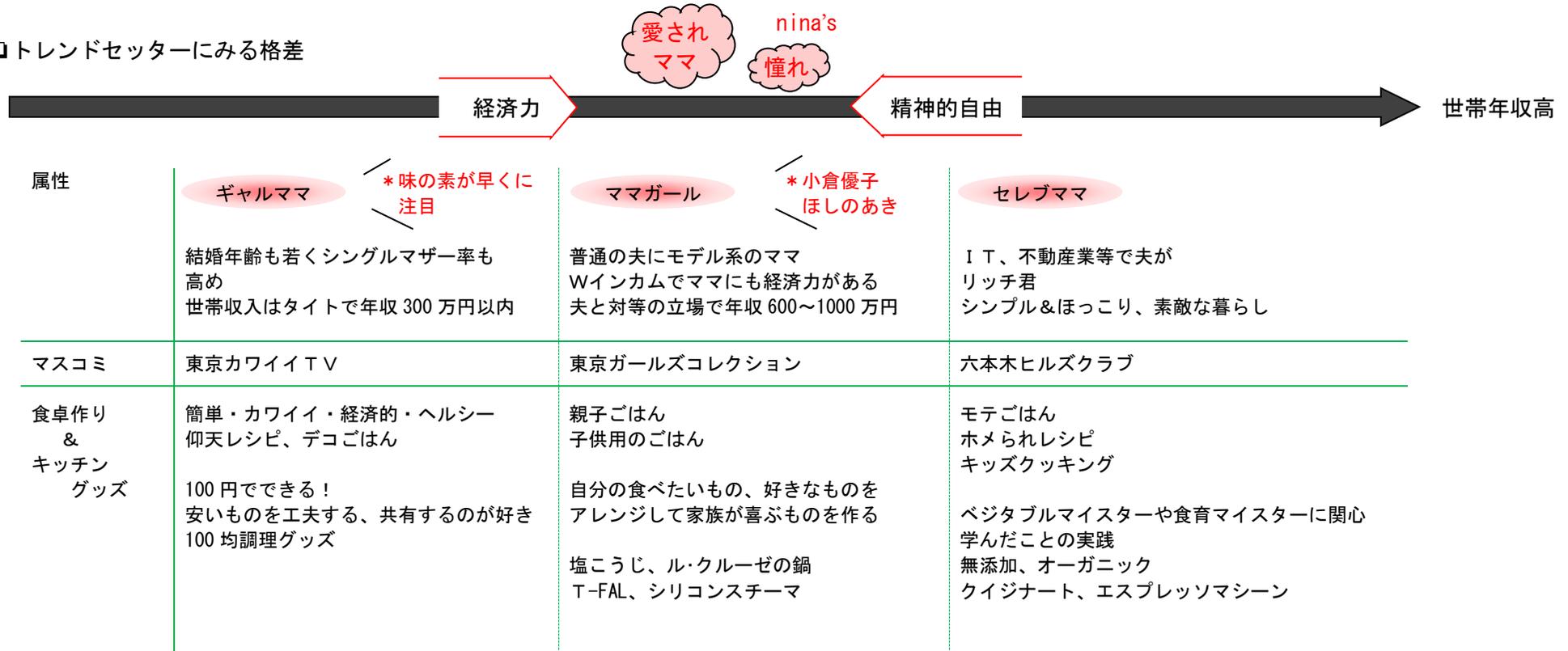


20代ミセスの食卓作りの実態把握の研究テーマについて

格差をバネにしている20代ミセスの食卓作り

今の20代は選択の自由がある反面、ライフステージの格差が広がっている。そして、あらゆる価値観を受入れられる柔軟性がある。
“百均（ユニクロ）で購入する”“百均（ユニクロ）でしか購入できない”の差…はあっても、精神的にはマイペースである。

□トレンドセッターにみる格差



目的

「家庭内食」で重要視する要素とは何か？ ➡ 様々なシーンや切り口で実態を把握する活動

例えば

- ❖ 外食比較で「家庭内食」の位置づけとニーズを明確にする。 * 中食的な取込みも同時チェック
- ❖ 自分のためにしていること／家族のためにしていること／子供のためにしていること
* 子供とのふれあいを重視しているので、月齢・年齢は大切。年齢は0~1才、2~3才、4~5歳と細分化
- ❖ 家庭内食に論理的志向をどのくらい取込んでいるの？ 栄養バランス、カロリー、食材に対する知識、家庭内食を成立させるための購買行動や調理行動は？

など